## 安倍9条改憲NO! 暴走する安倍政権退陣! 市民と野党の共闘で政治を変えよう! 1・19 岐阜総がかり行動 ~第11弾~

お礼とご報告

岐阜総がかり行動実行委員会代表 河合 良房

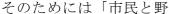
皆さん "1.19 岐阜総がかり行動"にご 参加いただきありがとうございました。



真冬とはいえ比較的暖かい天候のもとでの集会とデモであり、皆さん方の心がけの良さであったと思います。今年初めての集会とデモへの参加者は約280名でした。本当にありがとうございました。

さて、今年は、6,7月に参議院議員選挙が予定されています。安倍政権による憲法9条改憲を許すのか阻止するのか、暴走する安倍政権をのさ

ばらすのか打倒するのか、 まさに正念場、決戦のとき です。平和、自由、暮らし を守るためには、全国各地 で絶対に勝利しなければな りません。





闘」が絶対に必要であります。 岐阜においても、「岐阜総が かり」が主体的に参加している「ピースハートぎふ」を中 心にして、「本気の共闘」「候 補者の一本化」を目指してい ます。ただ、国政選挙であり、

各党の中央での協議が必要であります。従って、まだ一本化はできていません。しかし、「ピースハートぎふ」の野党4党は、"必ず一本化して闘う"としています。

この日の集会でも、立憲



民主党岐阜県連合からは梅村副代表、国民民主党



岐阜県総支部連合会からは伊藤代表、日本共産党岐阜県委 員会から高木書記長、社会民 主党岐阜県連合から森代表に 来ていただき、連帯の挨拶を いただきました。それぞれ、「市 民と野党の共闘」に重要性を 強調し、それに向けての決意

を述べられました。 壇上では野党 4 党と「岐阜総がかり」代表の河合とが、手をつなぎ、「市民と野党の共闘で政治を変えよう!」と訴えました。





その第1歩として、「ピースハートぎふ」は、中津川市で2月16日(土)、大垣市で2月21日(木)、高山市で2月24日(日)、それぞれ「手をつなぎ、未来をつなぐ。市民と野党のつどい」を開催します。県下各地で、「市民と野党の共闘」の流れを作りましょう。そして、その力を「野党統一候補」「参議院選挙岐阜県選挙区勝利」につないで行きましょう。









1・19集会アピール「市民と野党の共闘で政治を変えよう」

私たちは武者震いする思いで、新年を迎えました。 なぜ武者震い?

悪政の限りを尽くす安倍政治を終わらせる機会を、この夏に迎えるからです。 参院選という国民が「一票を投じる」好機が訪れるのです。

本日の集会とデモの主旨は何か?

「市民と野党の共闘で政治を変えよう」でした。

参院選に向けて、安倍政治への「いざ勝負」という「序曲」。それを奏でるデモンストレーションとなりました。

全国で「定員1」という選挙区は32。

市民と野党が手を結んで勝利できる可能性は数多くありますが、岐阜もその一つです。 近いうちに統一候補者が決まり、一丸となって「当選」の一文字を勝ち取る態勢が整うことになります。

本日の集会・デモという「序曲」は、日を追って「市民プラス野党」から成るオーケストラによって、「交響曲」へとスケールアップして行きます。交響曲には、有名なベートーベンの第5番「運命」があります。その「運命」にあやかって、安倍政治の「命運」を剥奪しましょう。

参院選の勝利は、プレーヤーたる市民が、どんな合唱・合奏をするかにかかっています。

従来の政党による選挙運動に \*\*上乗せ、する「市民型選挙」の風を大きく吹かせるよう、全力投球しようではありませんか。

さあ参院選は間近い。

市民には、カネは無くとも「知恵」と「情熱」があります。 「ピースハートぎふ」のエンブレムを「高く」「大きく」掲げましょう。 この集会の主旨に賛同する幅広い市民の結集を求めてやみません。

2019年1月19日

「1・19岐阜総がかり行動-第11弾-」参加者一同

## 戦争させない・9条壊すな! 岐阜総がかり行動実行委員会

https://gifu-sougakarikoudou.jimdo.com/ 連絡先:河合法律事務所 058-262-7997

